

平成 30 年 9 月 29 日
予 報 部

台風第 24 号に関する気象情報

9 月 29 日 14 時現在の台風第 24 号に関する概要や留意事項を別添の通りお知らせします。

問合せ先：予報部 予報課 電話 03-3211-8303

台風第24号について(9月29日)

＜台風＞大型で非常に強い台風第24号は、現在、沖縄本島にもっとも接近しています。沖縄・奄美では台風の動きが遅いため、猛烈な風が長く続きます。その後、速度を速めながら北東に進み、30日に非常に強い勢力で西日本に接近・上陸し、10月1日にかけて、さらに加速して、東日本・北日本を縦断する見込みです。広い範囲で大雨や猛烈な風が吹くおそれがあります。

＜暴風・高波＞30日にかけて、沖縄・奄美では猛烈な風が吹き、海は猛烈なしけとなります。30日から1日にかけて西日本から北日本でも、猛烈な風が吹き、海は猛烈なしけとなる見込みです。特に紀伊半島から東日本太平洋側を中心に、記録的な暴風となるおそれがあります。

＜大雨＞沖縄・奄美では、29日は局地的には1時間80ミリの猛烈な雨を伴い、大雨となる見込みです。西日本から北日本でも、すでに前線の影響で雨が強まっているところがあり、30日から1日にかけて台風本体の雨と合わせて、局地的に猛烈な雨となり、総雨量も多くなる見込みです。

30日12時までの24時間の雨量が多いところで、九州や奄美で400から500ミリ、1日12時までの24時間の雨量は、東海、近畿、関東甲信地方で300から500ミリなど広い範囲で大雨となるおそれがあります。

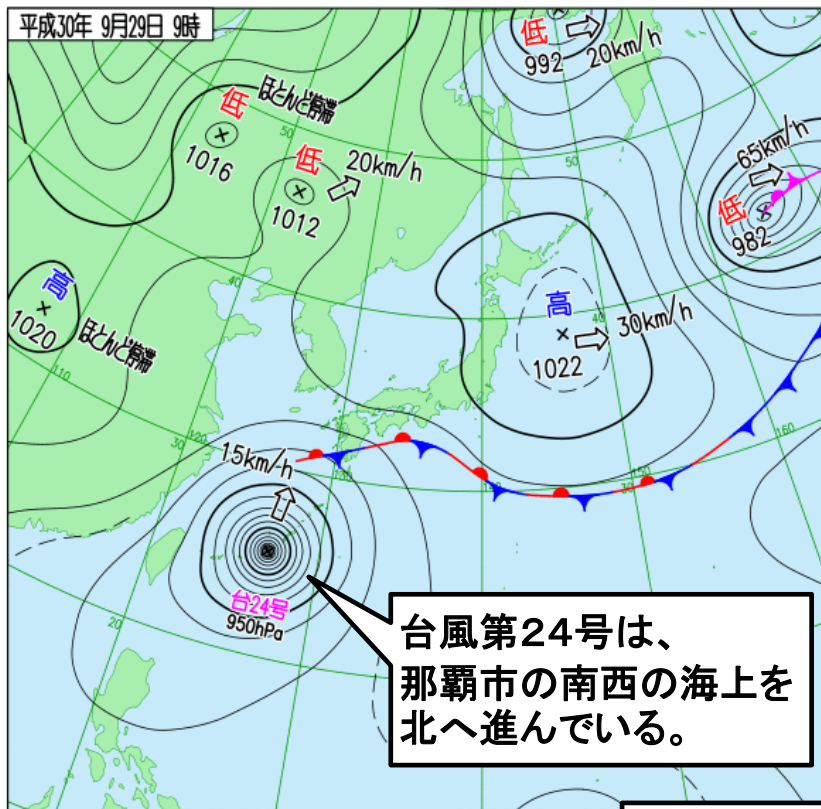
＜高潮＞台風が接近・通過する時間帯を中心に、顕著な高潮となるおそれがあります。

＜警戒事項＞暴風、うねりを伴った高波、大雨による土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫、高潮や高潮と重なり合った波浪による浸水に厳重に警戒し、落雷、竜巻などの激しい突風に十分注意し、交通障害や農作物の管理、停電などにも留意してください。

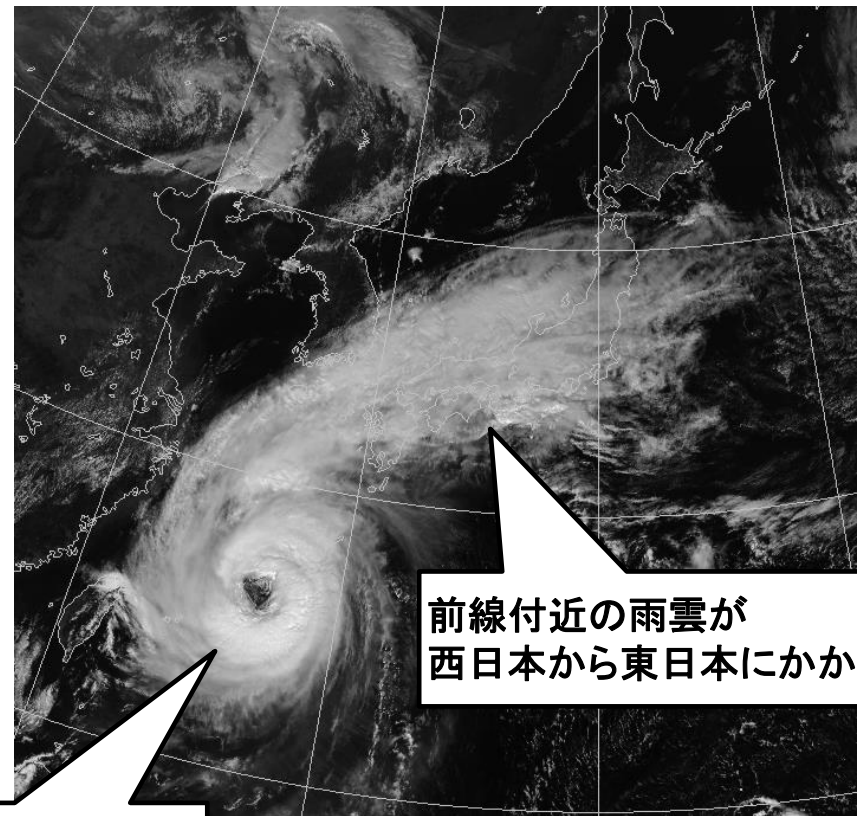
各地の気象台の発表する暴風や大雨などの警報・注意報や危険度分布などの気象情報を活用し、市町村の避難勧告等に従って、早め早めの避難、安全確保をお願いします。

天気図と衛星画像

9月29日
13時時点の資料



29日09時
天気図



台風の中心付近に、
発達した雨雲が見られる。

29日12時00分
衛星画像(可視)

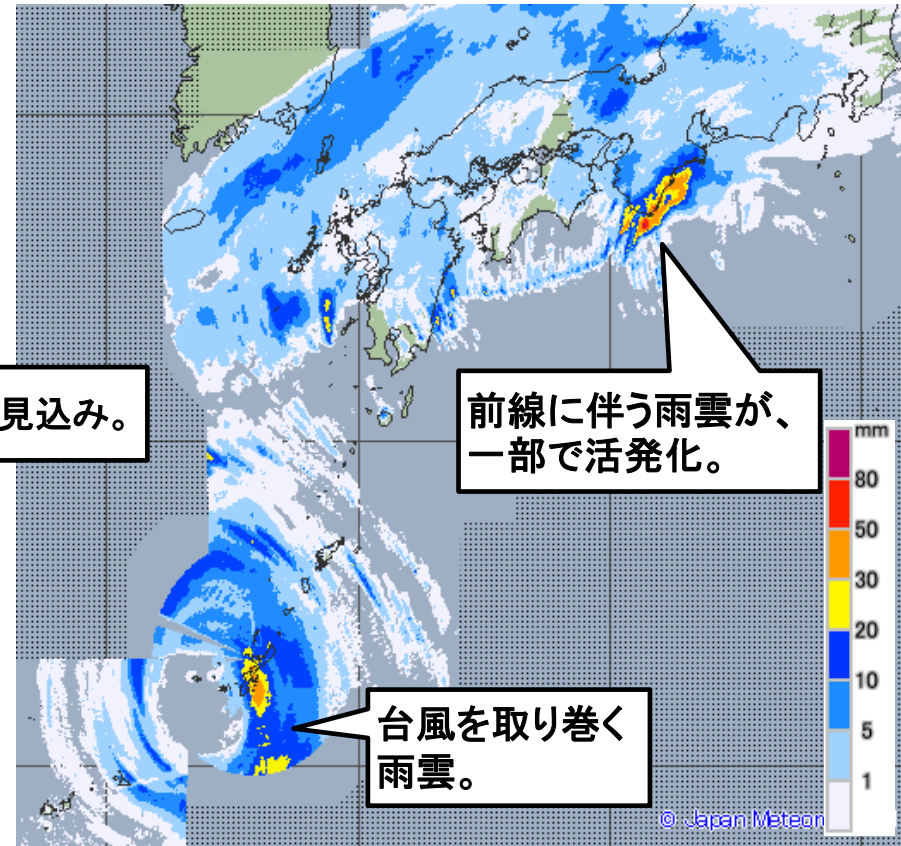
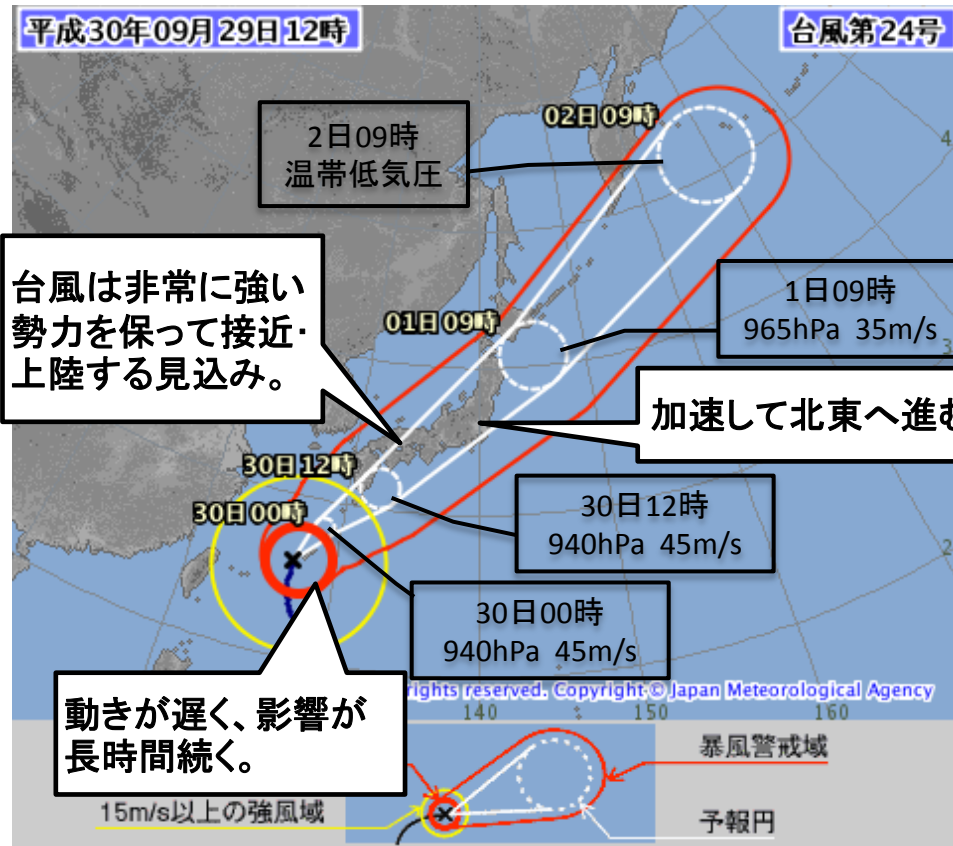
今後の予想を含めた最新の情報は各地の気象台が発表した気象情報をご利用ください。

(天気図: <https://www.jma.go.jp/jp/g3/index.html>)

(衛星画像: <https://www.jma.go.jp/jp/gms/>)

台風の進路予想と解析雨量

9月29日
13時時点の資料



台風進路予想図(29日12時)

解析雨量(29日12時00分)

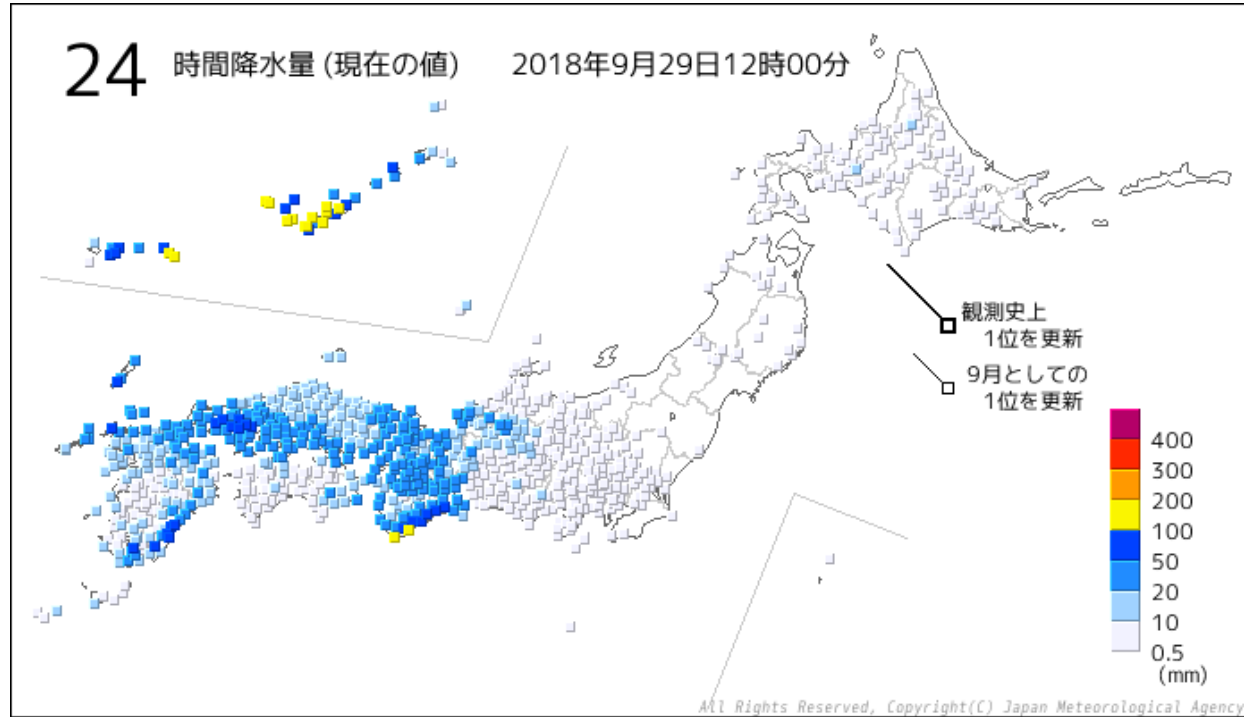
今後の予想を含めた最新の情報は、各地の気象台が発表した気象情報をご利用ください。

(台風情報：<https://www.ima.go.jp/jp/typh/>)

(雨雲の動き：<https://www.ima.go.jp/jp/highresorad/>)

雨の実況

9月29日
13時時点の資料



順位	都道府県	地点	観測値	昨日までの		昨日までの		統計開始年	備考
				観測史上1位の値		9月の1位の値			
			mm	mm	年月日	mm	年月日		
1	沖縄県	久米島	177.0	596.0	2001/9/12	596.0	2001/9/12	1977年	
2	沖縄県	城辺	168.5	533.0	2017/9/14	533.0	2017/9/14	1978年	
3	沖縄県	北原	168.0	341.0	2018/7/4	326.5	2012/9/29	2003年	
4	沖縄県	那覇	161.5	477.0	1999/9/23	477.0	1999/9/23	1976年	
5	沖縄県	本部	158.5	610.0	2011/8/6	316.0	2000/9/13	1981年	
6	沖縄県	読谷	157.0	386.5	2014/7/9	231.0	2002/9/5	1976年	
7	沖縄県	安次嶺	152.5	386.0	2007/8/11	170.0	2007/9/15	2003年	
8	沖縄県	宮古島	136.0	479.0	2017/9/14	479.0	2017/9/14	1977年	
9	沖縄県	慶良間	134.0	374.0	2007/8/11	173.5	2012/9/16	2003年	
10	和歌山県	新宮	128.5	609.0	2011/9/4	609.0	2011/9/4	1976年	

風の実況

9月29日
13時時点の資料

■日最大風速(29日:12時まで)

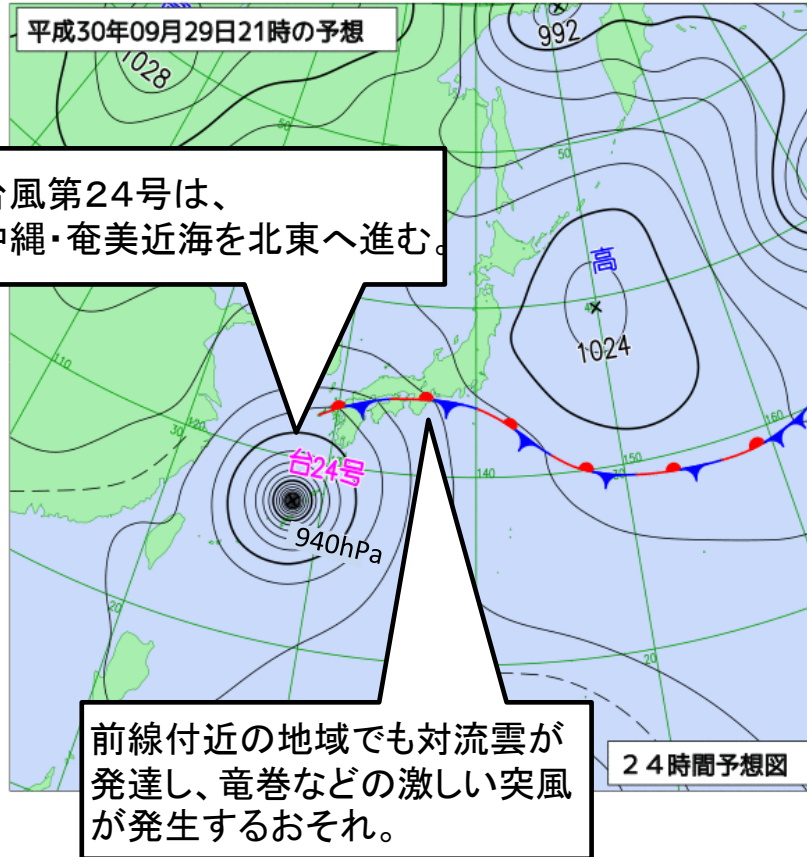
順位	都道府県	地点	観測値			昨日までの 観測史上1位の値			昨日までの 9月の1位の値			統計開始 年	備考
			m/s	風向	時分	m/s	風向	年月日	m/s	風向	年月日		
1	沖縄県	慶良間	38.4	東南東	9:05	39.1	南	2011/5/28	35.0	東	2007/9/14	2003年	(9月の1位の値を更新)
2	沖縄県	糸数	37.4	南東	9:59	38.0	北東	1991/9/13	38.0	北東	1991/9/13	1977年	
3	沖縄県	宮城島	36.6	東南東	9:10	40.5	北北東	2012/9/16	40.5	北北東	2012/9/16	2007年	
4	沖縄県	那覇	32.9	東南東	6:58	49.5	東北東	1949/6/20	47.0	南西	1957/9/26	1927年	
5	沖縄県	渡嘉敷	32.4	南東	10:06	37.0	///	1987/8/30	36.8	南東	2012/9/29	1977年	
6	沖縄県	下地	30.2	北北西	3:58	49.0	北西	2003/9/11	49.0	北西	2003/9/11	2003年	
7	沖縄県	安次嶺	25.9	南東	11:36	40.9	南南西	2011/5/28	37.5	西北西	2012/9/29	2003年	
8	沖縄県	栗国	25.5	東	10:36	27.3	北西	2012/9/29	27.3	北西	2012/9/29	2003年	
9	沖縄県	北原	23.3	東北東	9:22	48.1	南東	2016/10/4	48.0	北北東	2007/9/14	2003年	
10	鹿児島県	与論島	23.2	東南東	10:52	42.1	東南東	2012/9/16	42.1	東南東	2012/9/16	2000年	

■日最大瞬間風速(29日:12時まで)

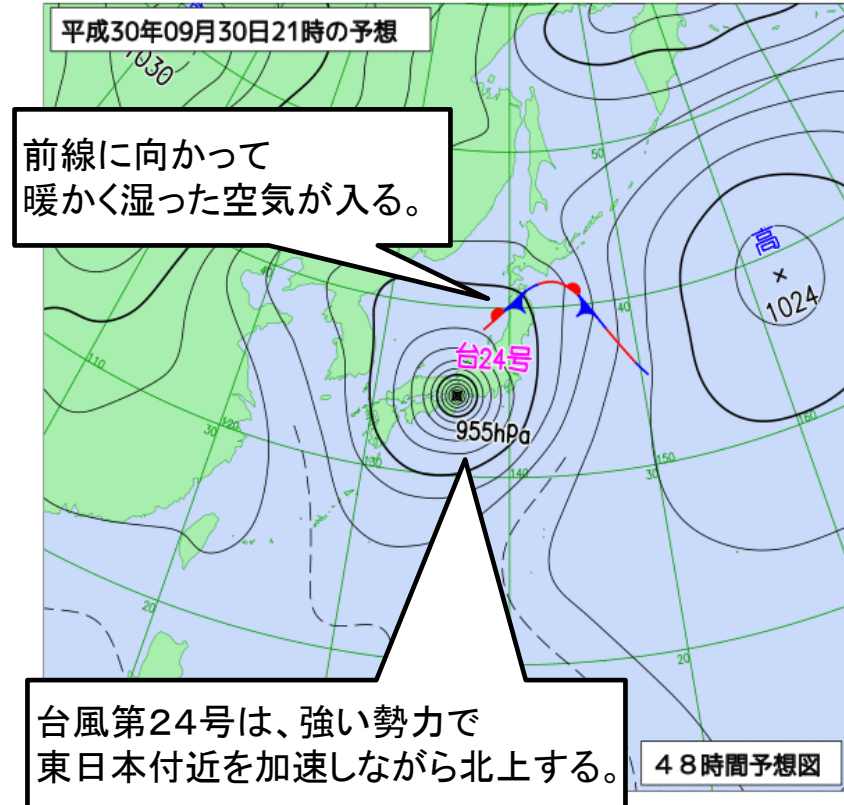
順位	都道府県	地点	観測値			昨日までの 観測史上1位の値			昨日までの 9月の1位の値			統計開始 年	備考
			m/s	風向	時分	m/s	風向	年月日	m/s	風向	年月日		
1	沖縄県	糸数	56.2	南東	9:55	55.6	南東	2012/9/29	55.6	南東	2012/9/29	2009年	(観測史上1位の値を更新)
2	沖縄県	宮城島	52.5	東南東	10:37	62.6	西北西	2012/9/29	62.6	西北西	2012/9/29	2008年	
3	沖縄県	慶良間	51.4	東南東	8:57	49.4	東	2012/9/29	49.4	東	2012/9/29	2009年	(観測史上1位の値を更新)
4	沖縄県	那覇	50.9	南東	11:04	73.6	南	1956/9/8	73.6	南	1956/9/8	1953年	
5	沖縄県	渡嘉敷	50.1	東	8:35	58.9	南東	2012/9/29	58.9	南東	2012/9/29	2008年	
6	沖縄県	奥	42.6	東南東	11:12	55.3	東	2012/9/16	55.3	東	2012/9/16	2008年	
7	沖縄県	安次嶺	41.7	東南東	8:47	52.0	西北西	2012/9/29	52.0	西北西	2012/9/29	2009年	
8	沖縄県	名護	41.7	南東	11:36	57.9	北西	2002/9/4	57.9	北西	2002/9/4	1972年	
9	沖縄県	鏡原	39.6	北北西	5:56	50.4	南東	2011/5/28	47.3	西北西	2017/9/13	2009年	
10	沖縄県	下地	39.1	北北西	3:19	58.6	西南西	2015/5/12	50.9	西北西	2017/9/13	2009年	

予想天気図

9月29日
13時時点の資料



29日21時 予想天気図



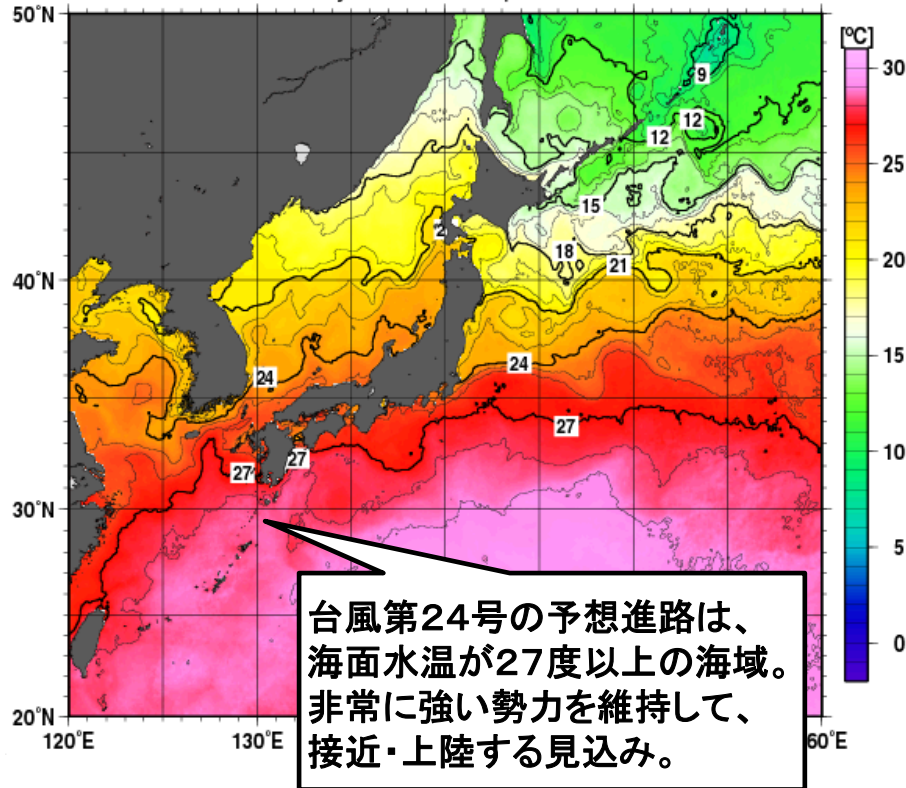
30日21時 予想天気図

今後の予想を含めた最新の情報は、各地の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
(天気図: <https://www.jma.go.jp/jp/g3/index.html>)

海面水温

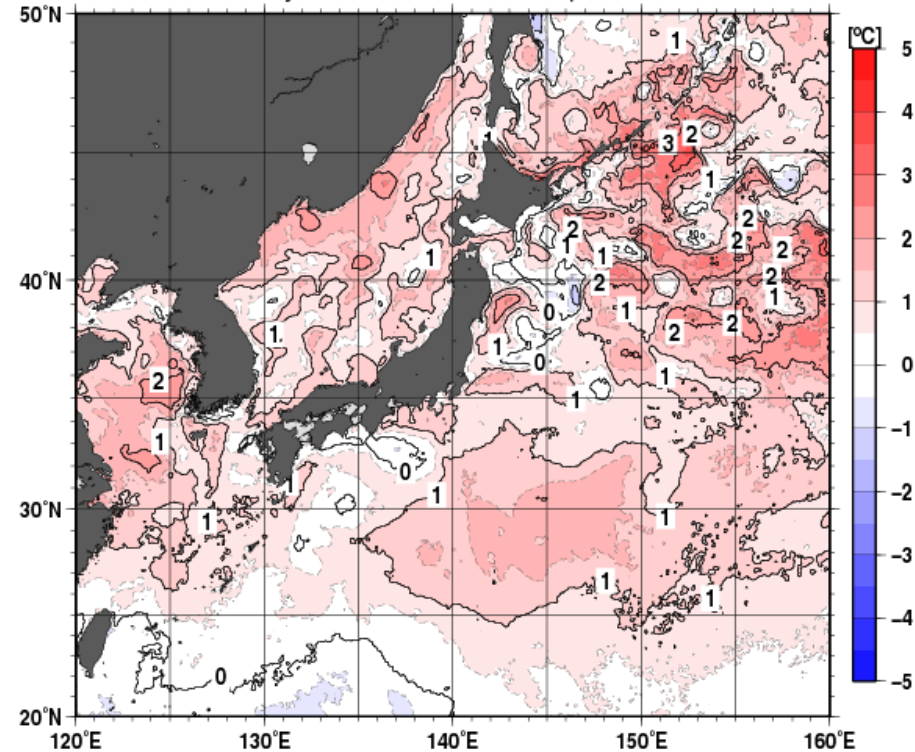
9月29日
13時時点の資料

Daily SSTs 28 Sep. 2018.



28日
日別海面水温

Daily SST anomalies 28 Sep. 2018.



28日
日別海面水温平年差

海面水温：https://www.data.ima.go.jp/gmd/kaiyou/data/db/kaikyo/daily/sst_HQ.html

今後の雨の予想

9月29日
13時時点の資料

■ 大 雨

- 台風周辺や前線付近では、大気の状態が非常に不安定となる見込みです。沖縄・奄美では、29日は雷を伴った猛烈な雨が降り、大雨となるでしょう。30日から10月1日にかけては、活動が活発となる前線や台風本体の雨雲の影響で、西日本から北日本にかけても大雨となる見込みです。

24時間雨量(多いところ) 単位:ミリ

	30日12時まで	1日12時まで		30日12時まで	1日12時まで
中国	120	200～300	北海道		100～150
四国	250	200～300	東北		100～200
九州北部	400	100～150	北陸		200～300
九州南部	500		関東甲信	120	300～500
奄美	400		東海	250	300～500
沖縄	250		近畿	150	300～500

今後の予想を含めた最新の情報は、各地の気象台が発表した気象情報をご利用ください。

(全般台風情報: https://www.jma.go.jp/jp/typh/typh_text.html)

(各地の気象情報: <https://www.jma.go.jp/jp/kishojoho/>)

今後の風の予想

9月29日
13時時点の資料

■ 暴 風

・30日までに予想される最大風速（最大瞬間風速）

沖縄地方、奄美地方、九州南部、四国地方、近畿地方

45メートル（65メートル）

九州北部地方、東海地方、関東甲信地方

35メートル（50メートル）

北陸地方

30メートル（45メートル）

中国地方

25メートル（35メートル）

東北地方

23メートル（35メートル）

10月1日は、北日本でも非常に強い風や猛烈な風となるおそれ。

今後の予想を含めた最新の情報は、各地の気象台が発表した気象情報をご利用ください。

（全般台風情報： https://www.jma.go.jp/jp/typh/typh_text.html ）

（各地の気象情報： <https://www.jma.go.jp/jp/kishojoho/> ）

今後の波・高潮の予想

9月29日
13時時点の資料

■ 高 波

・30日までに予想される波の高さ(最大)

沖縄地方、奄美地方、九州南部、四国地方、近畿地方、東海地方

1.3メートル

伊豆諸島

1.2メートル

関東地方

9メートル

九州北部地方

8メートル

10月1日は、北日本でも海は大しけとなるおそれ。

■ 高 潮

・30日までに予想される最高潮位(標高)

沖縄地方

3.0メートル

鹿児島県（奄美地方）

2.2メートル

台風が接近・通過する時間帯を中心に高潮や高潮と重なり合った波浪による浸水に厳重に警戒してください。西日本から東日本でも、台風が接近・通過する時間帯を中心に、高潮となるおそれがあります。

今後の予想を含めた最新の情報は、各地の気象台が発表した気象情報をご利用ください。

（全般台風情報：https://www.jma.go.jp/jp/typh/typh_text.html）

（各地の気象情報：<https://www.jma.go.jp/jp/kishojoho/>）

警報級の現象(雨・風・波・高潮)の期間

9月29日
13時時点の資料

		29日				30日								1日			
		12-15時	15-18時	18-21時	21-24時	0-3時	3-6時	6-9時	9-12時	12-15時	15-18時	18-21時	21-24時	0-6時	6-12時	12-18時	18-24時
		昼過ぎ	夕方	夜の はじめ頃	夜遅く	未明	明け方	朝	昼前	昼過ぎ	夕方	夜の はじめ頃	夜遅く				
北海道地方	大雨・洪水																
	暴風																
	波浪																
東北地方	大雨・洪水																
	暴風																
	波浪																
関東甲信地方	大雨・洪水																
	暴風																
	波浪																
北陸地方	大雨・洪水																
	暴風																
	波浪																
東海地方	大雨・洪水																
	暴風																
	波浪																
	高潮																
近畿地方	大雨・洪水																
	暴風																
	波浪																
	高潮																
中国地方	大雨・洪水																
	暴風																
	波浪																
	高潮																
四国地方	大雨・洪水																
	暴風																
	波浪																
	高潮																
九州北部地方	大雨・洪水																
	暴風																
	波浪																
九州南部	大雨・洪水																
	暴風																
	波浪																
	高潮																
奄美地方	大雨・洪水																
	暴風																
	波浪																
	高潮																
沖縄地方	大雨・洪水																
	暴風																
	波浪																
	高潮																

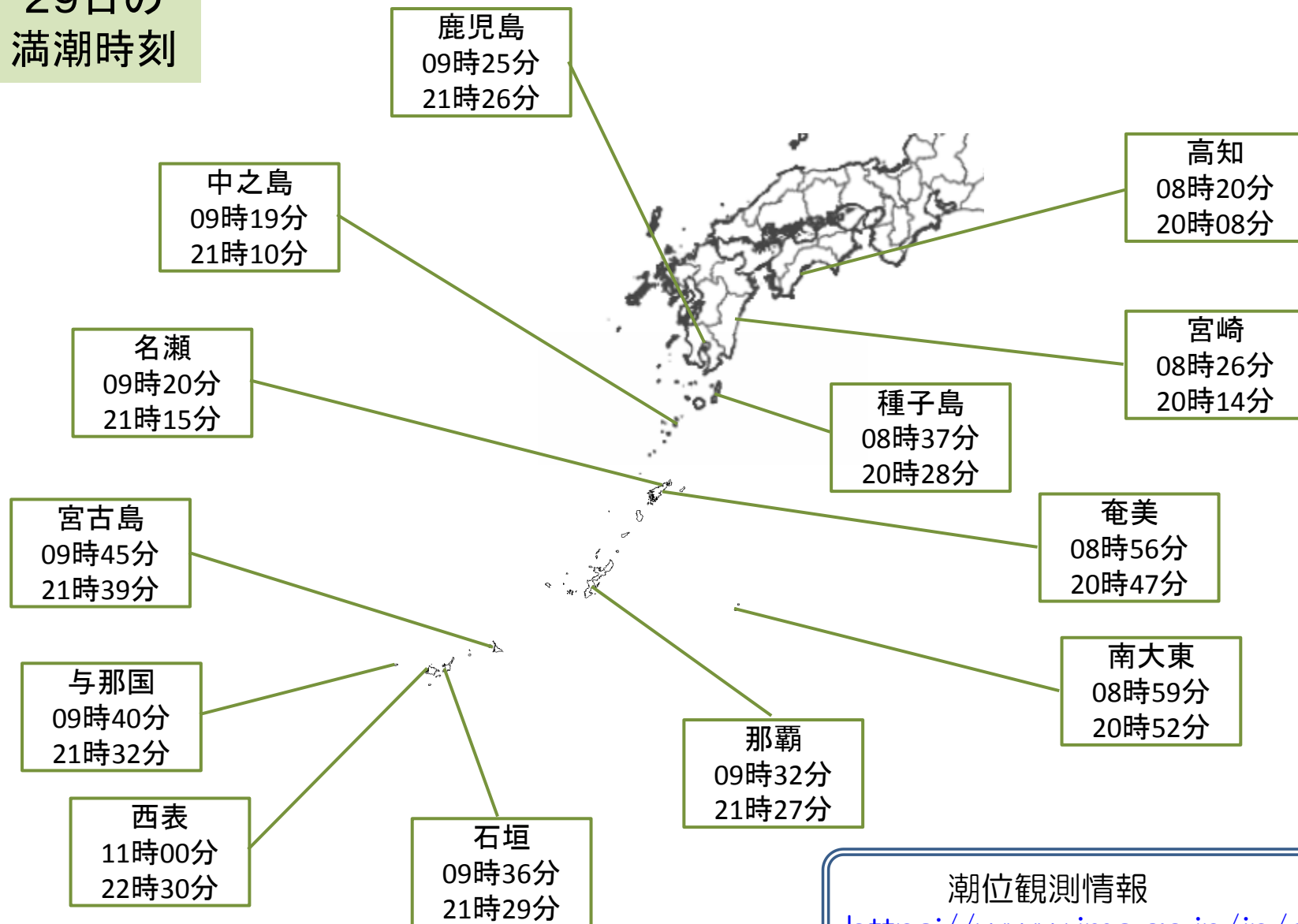
警報級

警報級の現象が予想される期間は、台風の数や進路等によって大きく変わります。
各地の気象台が発表する最新の気象情報を利用してください。

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。

(気象警報・注意報: <https://www.jma.go.jp/jp/warn/>)

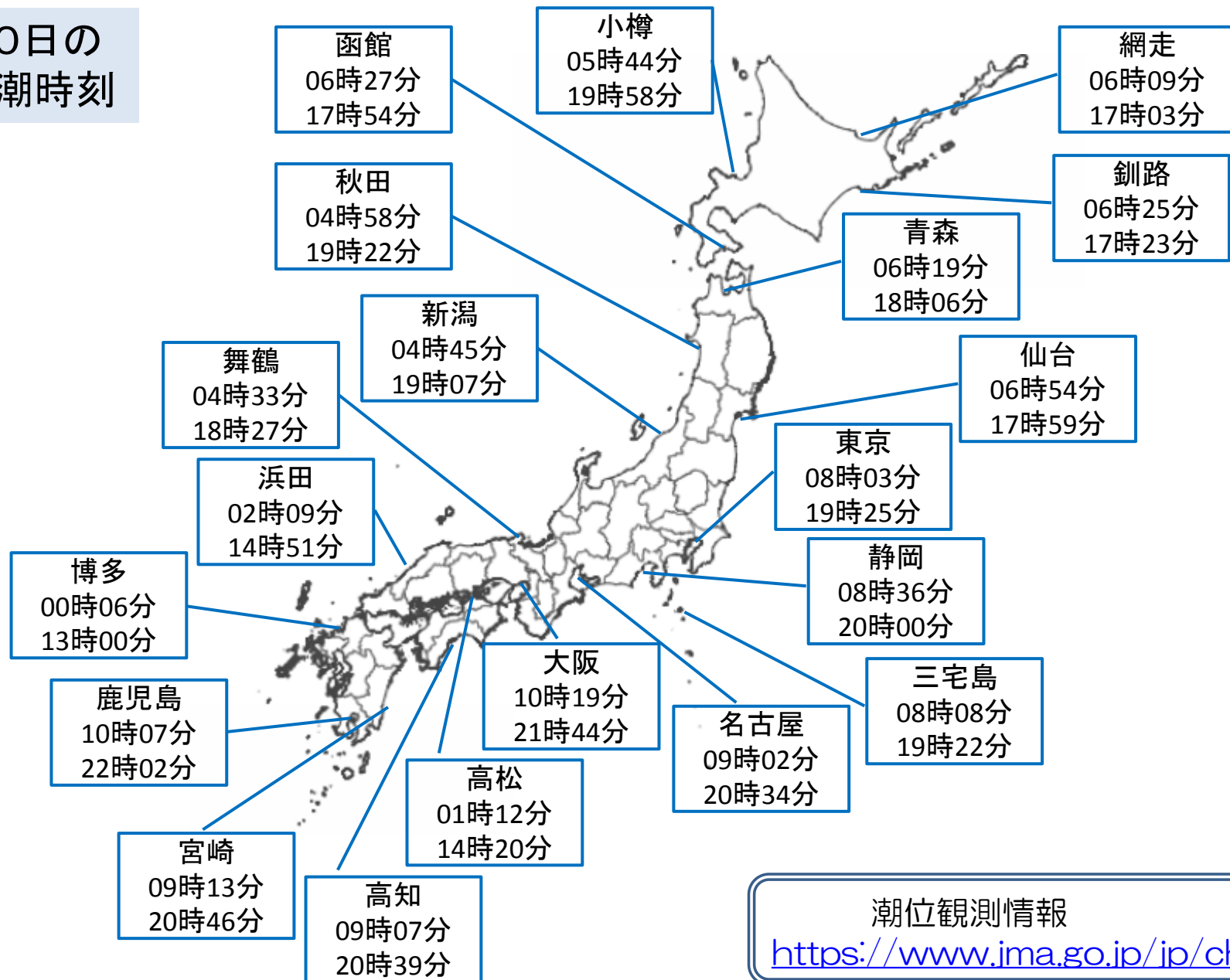
29日の 満潮時刻



潮位観測情報

<https://www.ima.go.jp/jp/choi/>

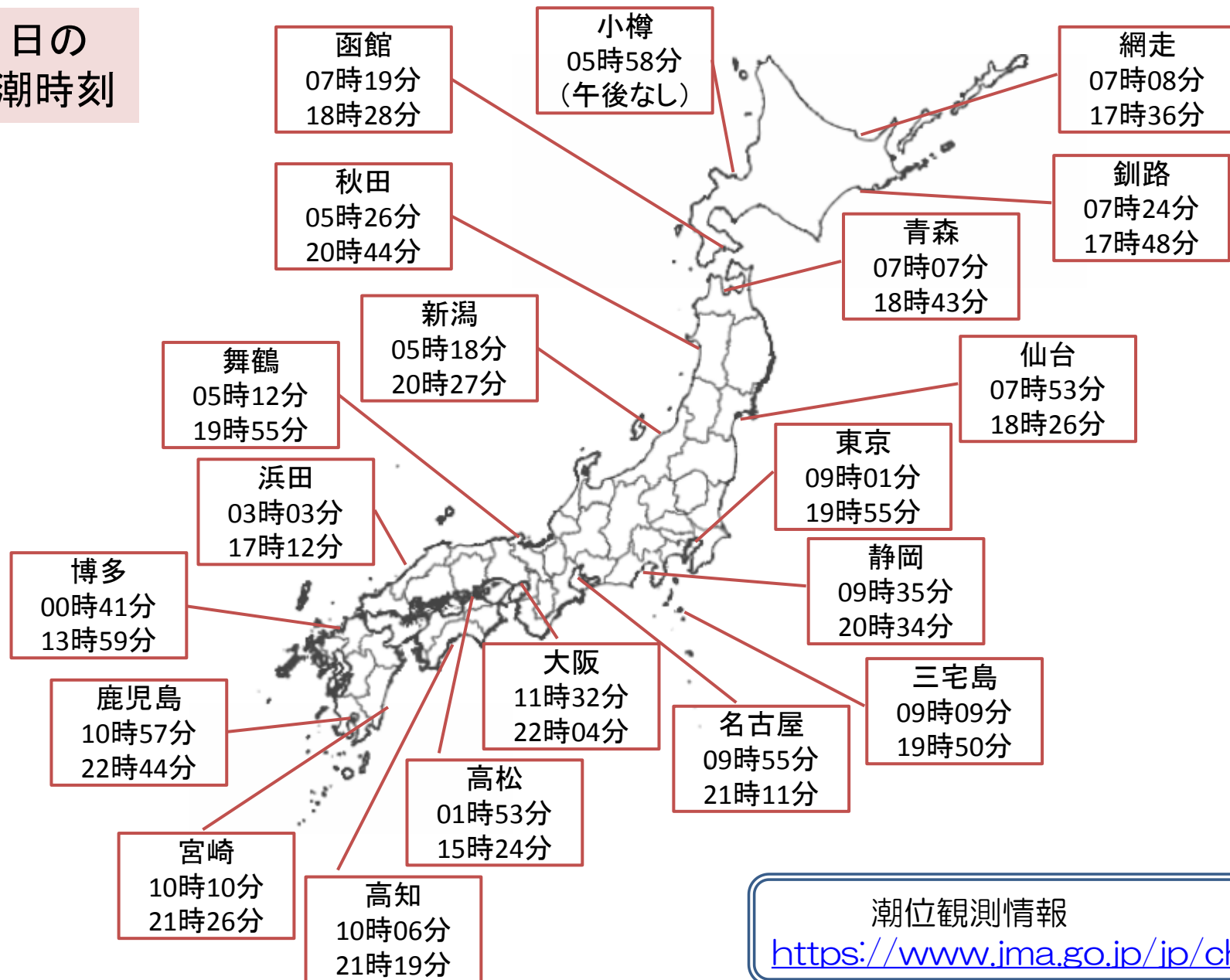
30日の 満潮時刻



潮位観測情報

<https://www.ima.go.jp/jp/choi/>

1日の満潮時刻



潮位観測情報

<https://www.ima.go.jp/jp/choi/>

今後の予想を含めた最新の情報は、以下からご利用ください。

○気象警報・注意報(大雨、洪水、暴風(雪)、波浪、高潮、大雪などによる災害への警戒・注意を呼びかける)
<https://www.jma.go.jp/jp/warn/>

○危険度分布(どこで土砂災害、浸水害、洪水害の危険度が高まると予測されているかを地図上に表示)
土砂災害 <https://www.jma.go.jp/jp/doshamesh/>
浸水害 <https://www.jma.go.jp/jp/suigaimesh/inund.html>
洪水警報 <https://www.jma.go.jp/jp/suigaimesh/flood.html>



気象庁HPのバナーをご利用ください。

○各地の気象情報(気象概況や大雨の見通し)
<https://www.jma.go.jp/jp/kishojoho/>

○台風情報(台風の位置・強さ・速度などの解析・予報、大雨や暴風の見通し)
<https://www.jma.go.jp/jp/typh/>
https://www.jma.go.jp/jp/typh/typh_text.html

○指定河川洪水予報(国や都道府県の管理する主な河川の氾濫の危険度を予測)
<https://www.jma.go.jp/jp/flood/>

○土砂災害警戒情報(命に危険が及ぶ土砂災害の発生が切迫したときに厳重な警戒を呼びかける)
<https://www.jma.go.jp/jp/dosha/>

○最新の気象データ(雨雲の動き、今後の雨、雨や風の観測データ)
<https://www.jma.go.jp/jp/highresorad/>
<https://www.jma.go.jp/jp/kaikotan/>
https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/rank_daily/prerct00.html#pre24h_rct
https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/rank_daily/data00.html#mxwsp

(本報道発表に関するお問い合わせ)
気象庁予報部予報課:03-3211-8303

段階的に発表される防災気象情報の活用例

気象状況

大雨の数日～約1日前
大雨の可能性が高くなる
↓
大雨の半日～数時間前
雨が降り始める
↓
雨が強さを増す
↓
大雨の数時間～2時間程度前
↓
大雨となる
↓
大雨が一層激しくなる
↓
広い範囲で数十年に一度の大雨

気象庁の情報

警報級の可能性

注意報

警報に切り替える可能性が高い
注意報

警報

特別警報

大雨に関する気象情報

記録的短時間大雨情報
土砂災害警戒情報

指定河川洪水予報

氾濫注意情報

氾濫警戒情報

氾濫危険情報

氾濫発生情報

警報の危険度分布

注意
(注意報級)

警戒
(警報級)

非常に危険
命に危険が及ぶ災害がいつ発生してもおかしくない

極めて危険
命に危険が及ぶ災害がすでに発生しているもおかしくない

数十年に一度のこれまでに経験したことがないような異常事態

市町村の対応

- 心構えを一段高める
- 職員の連絡体制を確認
- 今後の気象状況に注意

第1次防災体制
(連絡要員を配置)

第2次防災体制
(避難準備・高齢者等避難開始の発令を判断できる体制)

土砂災害警戒区域等に
避難準備・高齢者等避難開始
(夜間に大雨警報(土砂災害)発表の可能性が高い場合)

避難準備・高齢者等避難開始
(洪水警報の危険度分布については、「警戒」が出現し、かつ水防団待機水位等を越えた場合)

第3次防災体制
(避難勧告の発令を判断できる体制)

避難勧告
(洪水警報の危険度分布については、「非常に危険」が出現し、かつ氾濫注意水位等を越えた場合)

第4次防災体制
(災害対策本部設置)

避難指示(緊急)

- 特別警報の住民への周知
- 避難指示(緊急)等の対象範囲を再度確認

住民の行動

気象情報やハザードマップを確認

- 心構えを一段高める
- 危険な区域を把握
- 近隣の安全な場所や避難経路を確認

最新の情報をこまめに確認

土砂災害警戒区域等にお住まいの方は、
避難準備が整い次第、避難を開始
高齢者等は速やかに避難
(夜間に大雨警報(土砂災害)発表の可能性が高い場合)

土砂災害警戒区域等や
急激な水位上昇のおそれがある河川沿いにお住まいの方は、
避難準備が整い次第、避難を開始
高齢者等は速やかに避難

速やかに避難

- 危険な区域の外の少しでも安全な場所に速やかに避難

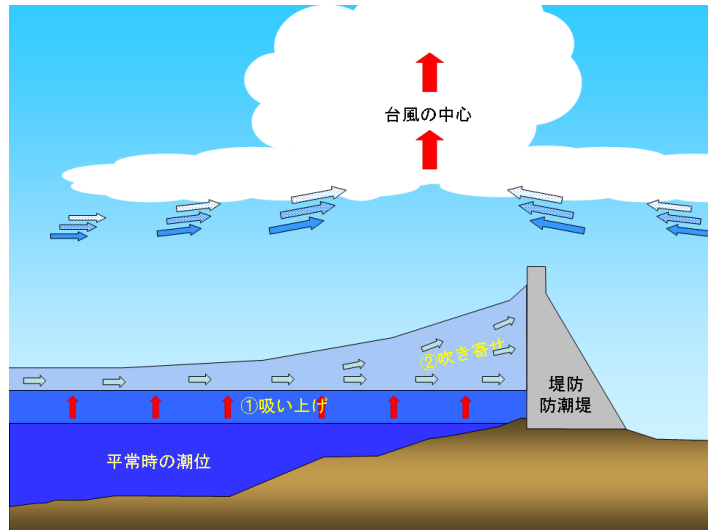
避難を完了

- この状況になる前に避難を完了しておく

- これより前の段階で、危険度分布で「極めて危険」(濃い紫)が出現するまでに避難を完了しておく

高潮について

● 高潮の発生原因



高潮は主に「吸い上げ効果」と「吹き寄せ効果」が原因となって、海面が異常に上昇する現象です。

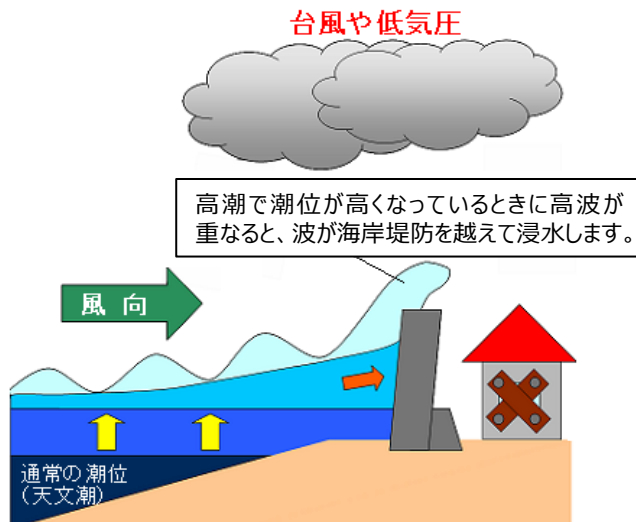
① 吸い上げ効果

台風や低気圧の中心では気圧が周辺より低いため、海水が吸い上げられて、海面が上昇します。気圧が1ヘクトパスカル下がると、潮位は約1センチメートル上昇します。

② 吹き寄せ効果

強い風が沖から岸に向かって吹くと、海水が岸に吹き寄せられて海面が上昇します。また、水深が浅い海ほど高く上昇するため、遠浅の海では、特に潮位が高くなります。

● 高潮による被害について



高潮によって海面の高さ（潮位）が上昇し、海岸堤防等の高さを超えると、一気に海水が流れ込み、大規模に浸水します。

潮位が海岸堤防の高さまで上昇しなくても、**高潮で潮位が高くなっているときに高波が重なると、波が海岸堤防を越えて浸水**します。

高潮が起こるような台風等の接近時には、**潮位が高くなる前に暴風となり、屋外の移動は命の危険**を伴います。